

里庄町立
図書館ニュース



大島 みどりさん 「人形と絵本」
(70代)

第364号 令和5年9月

お知らせ

館内利用について

皆様に快適にご利用いただけるよう次の点にご留意ください。

- ・新聞や雑誌を長時間独占しないようにお願いします。
- ・最新号の雑誌は一誌ずつご利用ください。
- ・当日の新聞も一紙ずつご利用ください。
- ・携帯電話のご利用はご遠慮ください。

「ふくちゃん 読書手帳」のご利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ?」「読んだ本だった!」「読んだ本が思い出せない!」などの悩みがなくなり便利です。読書手帳は、図書館カウンターにあります。どうぞご利用ください。

なお、50冊、100冊読んだ方には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。さらに、200冊、300冊とどんどん読んでください。100冊追加ごとにプレゼントが待っています。

お願い

図書館の本は町民みんなの財産です。

- ・大切に扱いましょう。
- ・返却期限を守りましょう。
- ・無断で持ち出さないようにしましょう。

☆万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さなくて、返却時に職員にお知らせください。

「佐藤清明」特設サイト

佐藤清明（さとうきよあき、通称せいめいさん：1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄町出身の博物学者です。

佐藤清明の業績を研究するための団体「佐藤清明資料保存会」の活動の様子などを紹介しています。知られざる知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、里庄に関係のある方は、ぜひ里庄町立図書館のホームページの特設サイトをご覧ください。

里庄町立図書館の障がい者サービス デージー図書の郵送サービス

※デージー図書…耳で聞く図書

視覚障がい者の方、視覚による表現の認識に障がいがある方、寝たきりや麻痺等により図書を持ったり、ページをめくったりできない方やできにくい方にご利用いただけるサービスです。ぜひご利用ください。

詳しくは図書館までお問い合わせください。

読書が困難な方、障がいのある方へのサービス

- ・大活字本（大きな活字で書かれた本です）
- ・点字の本（目の不自由な方が指先でさわって読む本です）
- ・LLブロック（簡単な言葉、絵や写真を使ってやさしく読める本です）
- ・朗読CD（物語や落語を聞いて楽しめます）
- ・拡大読書器（モニターに文字を大きく写して読めます）
- ・拡大鏡・老眼鏡（カウンターに用意しています）
- ・簡易筆談器（耳に障がいをお持ちの方用の筆談器です）
- ・車いす（館内で利用できます）・多目的トイレ（どなたでも利用できます）
- ・エレベーター（階段の向かい側にあります）

※視覚障がい者の方等への録音図書の無料郵送貸出サービスをご利用される場合、障がい者等サービスの登録が必要です。詳しくは図書館までお問い合わせください。

マイナンバーカードでの利用サービス

マイナンバーカードで、図書館の本を借りることができます。

【利用手続き】

次の2つのカードを図書館カウンターにお持ちください。

マイナンバーカードに図書館利用者番号を登録します。

①里庄町立図書館利用者カード

②マイキーID発行済みのマイナンバーカード

※一度登録していただくとマイナンバーカード貸出サービスが受けられます。

※本の予約などは利用者番号が必要です。利用者カードは捨てないでください。

行事予定

◎9月 特設展示（防災展・動物愛護週間展）

- 1日（金） エルマーの工房 13:30～ こもれびグループ作品展 ～16日
2日（土） おはなしトトロ 14:00～
3日（日） 図書館講座（ビブリオバトル in 里庄町立図書館）
13:30～15:30
4日（月）
5日（火） **休館日**
6日（水）
7日（木）
8日（金） エルマーの工房 13:30～
9日（土） おはなしトトロ 14:00～
10日（日） ちぎり絵教室「紙遊会」9:00～ 組み木の広場「木楽工房」10:00～
おはなし会 10:30～11:00
11日（月）
12日（火） **休館日**
13日（水）
14日（木）
15日（金） エルマーの工房 13:30～
16日（土） 清明研 13:30～ おはなしトトロ 14:00～
17日（日） **休館日**
18日（月） 敬老の日
19日（火） **休館日**
20日（水）
21日（木）
22日（金） エルマーの工房 13:30～ 夏休み児童作品展 ～10/1
23日（土） 秋分の日 おはなしトトロ 14:00～
24日（日）
25日（月）
26日（火） **休館日**
27日（水）
28日（木）
29日（金） エルマーの工房 13:30～
30日（土） **月末整理休館日**

◎10月 特設展示（芥川・直木賞 受賞・候補作家作品展）

- 1日（日）
2日（月）
3日（火） **休館日**
4日（水）
5日（木）
6日（金） エルマーの工房 13:30～
7日（土） おはなしトトロ 14:00～
8日（日） ちぎり絵教室「紙遊会」9:00～ 組み木の広場「木楽工房」10:00～
おはなし会 10:30～11:00
9日（月） スポーツの日
10日（火） **休館日**
11日（水）
12日（木）

| | | | |
|-----|-----|-----------------|---------------------|
| 13日 | (金) | エルマーの工房 | 13:30～ |
| 14日 | (土) | おはなしトトロ | 14:00～ |
| 15日 | (日) | 休館日 | |
| 16日 | (月) | | |
| 17日 | (火) | 休館日 | |
| 18日 | (水) | | |
| 19日 | (木) | | |
| 20日 | (金) | エルマーの工房 | 13:30～ |
| 21日 | (土) | おはなしトトロ | 14:00～ |
| | | 第3回清明を読む会 | 13:30～ 清明研究会 14:40～ |
| 22日 | (日) | | |
| 23日 | (月) | | |
| 24日 | (火) | 休館日 | |
| 25日 | (水) | | |
| 26日 | (木) | | |
| 27日 | (金) | 読書週間行事(ふくちゃんくじ) | ～11/9 |
| | | エルマーの工房 | 13:30～ |
| 28日 | (土) | おたのしみ会 | 14:00～ |
| 29日 | (日) | | |
| 30日 | (月) | 月末整理休館日 | |
| 31日 | (火) | 休館日 | |

展示・催し案内

◎特設コーナー

9月

場所 カウンター前の特設架
内容 防災展・動物愛護週間展

10月

場所 カウンター前の特設架
内容 芥川・直木賞 受賞・候補作家作品展

◎こもれびグループ作品展

日時 9月1日(金)～16日(土)
場所 2階南展示室

◎図書館講座(ビブリオバトル in 里庄町立図書館)

日時 9月3日(日) 13:30～15:30
場所 2階視聴覚室
講師 高見 京子 氏(ビブリオバトル普及委員)
定員 20名(小学6年生から一般対象、要予約)
※ 応募者多数の場合は抽選。

◎夏休み児童作品展

日時 9月22日(金)～10月1日(日)
場所 2階 北展示室
内容 里庄東小学校・里庄西小学校の児童作品を展示

◎ふくちゃんくじ

日時 10月27日(金)～11月9日(木)
全国読書週間の期間中、ふくちゃんくじを実施します。すてきなふくちゃんグッズを当てましょう。

◎おたのしみ会「ハロウィン・パーティー」

日時 10月28日(土) 14:00～15:00
場所 2階 視聴覚室

定員 30名（申込多数の場合、抽選）

※ 参加ご希望の方は図書館までお問い合わせください。

どなたでも参加できます。お手伝い下さい。

◎おはなしボランティア「おはなしトロ」

- ・日時 毎週 土曜日 14:00～
- ・内容 町内の幼稚園・小学校でのおはなし宅配便や図書館での読み聞かせなどの準備や練習

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

- ・日時 毎週 金曜日（祝日を除く）13:30～
- ・内容 図書館内の季節ごとの装飾、図書館行事のプレゼントや賞品の作製

新入会員募集中です。

◎組木の広場「木楽工房」

- ・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00
- ・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

- ・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00
- ・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎清明研究会

- 日時 毎月第3土曜日 13:30～ 2時間程度
- 会場 里庄町立図書館 2階視聴覚室
- 内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

新着本の案内

7月に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 日本の小説

（長浦 京：講談社）

両親の死の真相を探るため警察官になった19歳の沖野修也は、ある日、聞きなれない部署への出向を命じられた。そこは人知れず、諜報、防諜を行うスパイ組織であった…。『小説現代』掲載を改題し、加筆・修正。

（新川 帆立：新潮社）

子供を連れ、北鎌倉の実家に逃げ帰った聡美は、縁切りで名高い「東衛寺」の娘で弁護士の袖に出会う。勢い込んで離婚相談をした聡美だが、思いがけないことを言われ…。リーガル・エンタメ。『小説新潮』連載を加筆し単行本化。

（中西 智佐乃：新潮社）

保険営業所に勤める藤原は、通勤電車で見かける少女に「元気」をもらっていたが。痴漢加害者の心理を容赦なく晒す表題作と、新潮新人賞を受賞したデビュー作「尾を喰う蛇」を収録する。『新潮』掲載を単行本化。

（高瀬 隼子：集英社）

歩きスマホの人を除けるのは、職場で備品を補充するのは、なぜいつもわたし？ 不合理な偏りだらけの世の中に生きる女性たちの、静かな心の叫びを描く。全3話を収録。『すばる』掲載を書籍化。

（森 絵都：朝日新聞出版）

サプライズパーティを予定する女性、長期休暇中の中年男性、治らぬ歯痛を抱える女性会社員…。眼の前の世界が不意にぐらりと揺らぐ瞬間を、さわやかに、艶めかしく、ユーモラスに描き出す。全7編を収録。

（町屋 良平：朝日新聞出版）

京、青澄、土、しき。高校で4人は出会い、恋愛のぜんぶを出し尽くした。あの事件が起こるまでは。あれから15年。大晦日に送られた京からのメッセージが、どん底のいまを動かしはじめ…。『小説トリッパー』連載を単行本化。

(森 バジル：文藝春秋)

暴力団に高額な依頼料を突きつけられる女性名探偵。M-1を目指す高校生コンビ。未来人から狙われる女子高生。魔界を追放された魔法使い。失恋続きの30歳女性。同じ街に暮らす近くて遠い人たちが紡ぐ、いびつで泣ける物語。

(乗代 雄介：文藝春秋)

生き別れになった、大好きな「おじさん」にもう一度会いたい。修学旅行で東京を訪れた4人の高校生たちが、コースを外れた小さな冒険を試みて…。『文學界』掲載を単行本化。

(宇野 碧：講談社)

すべての料理は、人を癒やす「くすり」になる。森の中にある「町田診療所」。そこは温かくて不思議なキッチンで…。今夜、ひとりでキッチンに立ちたくなる一冊。『小説現代』掲載に書き下ろしを加えて単行本化。

(児玉 雨子：河出書房新社)

私の過去は“現代の闇”なのか？ でもそれは、あまりにまぶしい闇だった。かつてジュニアアイドルだった雪那。少年漫画の夢小説にのめり込み…。『文藝』掲載を単行本化。

(須藤 古都離：講談社)

真夜中の中国のある町で、パソコンのディスプレイに「誰かたすけて」の文字がいくつも表示された。日本では、IT経営者の妻が階段から転げ落ちて大怪我を負い…。中国と日本を舞台に描くノンストップエンターテインメント。

(石田 夏穂：講談社)

鉄鋼を溶かすレベルの高温を扱う溶接作業は、工事現場の花形的存在。中でも腕利きの伊東は自他ともに認める熟練した溶接工だ。そんな伊東が、突然スランプに陥り…。異色の職人小説。『群像』掲載を単行本化。

(小田 雅久仁：新潮社)

壊れかけた人生を生きてきた女は、報酬金に目が眩み、とある宗教団体が執り行う<髪譲りの儀>にサクラとして参加するが…。「髪禍」など、恍惚の淵に待ち受ける破局と創生を描く全7編を収録。『小説新潮』掲載を単行本化。

(重松 清：中央公論新社)

不動産会社で空き家メンテナンス業に携わる孝夫。ある日、妻・美沙の実家が、気鋭の空間リノベーターによる「空き家再生策」の標的になり…。空き家をめぐる、家族の絆の物語。『婦人公論』連載を改題、加筆修正。

(宇佐美 まこと：小学館)

造園設計士・高桑は、伝説の作庭師・溝延兵衛に心を奪われていた。昭和初期に吉田房興公爵が兵衛に依頼した美しい庭は、定石を覆す枯山水を作るために、大きな池を埋めていた。だが、その池からは、白骨死体が見つかり…。

(近藤 史恵：光文社)

クラスメイトの稚拙な行動の理由。パリに降り立った彼女の秘めた思い。甘やかに秘密を分かち合う2人の女。宿命的な死に蝕まれた村…。隠された真実に気づかせてくれる作品集。表題作など、全8編を収録。

(藤岡 陽子：光文社)

獣医師を志した聡里は、北農大獣医学類に入学し、学業や動物病院でのアルバイトに奮闘する日々。伴侶動物の専門医を目指していたが、馬や牛など経済動物の医師のあり方を目の当たりにし…。『小説宝石』掲載を加筆修正。

(窪 美澄：光文社)

低層の団地群を抱くその町は寂れていた。その土地で人々が交わすどこか歪な睦み。終着点は見えている。だから、輝きに焦がれた。燃え尽きてもいいから。ダークサイドで染め上げられた連作短編集。『小説宝石』掲載を書籍化。

(瀬尾 まいこ：文藝春秋)

小学3年生になる頃に今までにない感染症が流行し、不自由を余儀なくされた2人の少女、冴と心晴。冴は中学でイジメに遭い、心晴は引きこもりになってしまう。それでも周囲の人々の助けもあり、やがて就職の季節を迎えて…。

(小野 正嗣：毎日新聞出版)

記憶よ、きみはよく道の半ばで姿をくまますが、ときに思いもよらぬものを連れてくる。現実と虚構のはざまに産み落とされた詩情あふれる掌編小説集。『毎日新聞』連載を加筆・修正し書籍化。

(前川 ほまれ：東京創元社)

宮城県の港町に暮らす高校2年の小羽は、統合失調症を患う母を抱え介護に忙殺されていた。青葉という女性が小羽の孤独に理解を示し、前向きな日常を過ごせるようになっていった矢先、震災によって全てが一変してしまい…。

円 (西尾 維新：講談社)

小説の力を利用して、寂れゆく町・安楽市を自殺の名所にしたいと嘯く不審な男。小説を書いてほしいと依頼された推理作家「私」は、密かにその計画を阻止することを決意する。なぜなら安楽市は「私」の故郷なのだから…。

(東 直子：双葉社)

夫に抱えている秘密を言い出せない主婦、高校生の娘に弁当を作り続けるシングルファーザー、元担任教師に強引に家に誘われた教え子…。「言葉」がもたらす小さな奇跡を見せてくれる短編集。『小説推理』連載に加筆・訂正。

(あさの あつこ：集英社)

深刻な格差社会化が進んだ2032年の日本。アラフォーの雑誌記者・明海和は、ストリートチルドレンの取材を続けるうちに、謎の集団・プレデターに襲撃され…。ディストピア長編。『小説すばる』連載を加筆・修正。

(太田 愛：KADOKAWA)

大手自動車メーカーで働く4人の非正規工員は、共謀罪の初の標的となり、公安とグローバル企業を相手に闘うことを選ぶ。4人が決意した最後の実力行使の手段とは。学芸通信社の配信により各紙にて掲載したものに加筆修正。

◎ 歴史・時代小説

(平谷 美樹：実業之日本社)

徳川家康から南部藩が拝領した虎2頭が檻から逃げ、1頭が若殿・南部利直に撃ち殺された。檻の番人の自刃には不審な点があり、さらに檻の中にははずの囚人の死体が消えた。密命を受けた徒目付の米内平四郎が大騒動の謎に挑む!

(塚本 青史：河出書房新社)

劉備、関羽、趙雲、諸葛亮…。英雄たちが逝った後の蜀にきた姜維。諸葛亮の遺志を継いで魏と渡り合うが力及ばず…。悲運の智将を通して描く、“その後”の三国志。

(乾 緑郎：新潮社)

江戸市村座の棧敷席から謎の怪人物が恋着したのは、今を時めく名女形、瀬川菊之丞だった。芝居小屋の地下の闇奥で、永遠に燃える怨讐、狂恋、役者の業…。虚実皮膜のあわいを描く伝奇浪漫長篇。『小説新潮』連載に加筆修正。

(田中 啓文：光文社)

江戸時代の大坂は土佐堀川にかかる淀屋橋のたもとでぼろぼろの屋形船を住まいとする白鷺烏近。客が持ち込む無理難題を愉快的仲間とともに知恵で解決する男だ。連作ミステリー。『小説宝石』掲載に書下ろしを加え単行本化。

(安部 龍太郎：日経 BP 日本経済新聞出版 日経 BP

マーケティング)

科挙に合格、外国人で異例の出世を遂げる阿倍仲麻呂は帰国の時を迎えていた。ともに16年前に海を渡った吉備真備は留学の成果を持ち帰り、仲麻呂たちと日本「国」の礎を築こうとするが…。『日本経済新聞』連載を単行本化。

(安部 龍太郎：日経 BP 日本経済新聞出版 日経 BP

マーケティング)

玄宗皇帝と楊貴妃に近侍する高級官僚・仲麻呂は、日本の朝廷の密命を帯びていた。唐を揺るがす動乱が、彼の運命を翻弄し…。ユーラシアから日本を見る壮大なスケールで日中関係の淵源に迫る。『日本経済新聞』連載を単行本化。

(宮部 みゆき：KADOKAWA)

行く当てのない女たちのため土から生まれた不動明王。悲劇に見舞われた少女の執念が生んだ、家族を守る人形。恐ろしくも暖かい百物語に心を動かされ、富次郎は決意を固める。『公明新聞』連載を加筆修正。

(砂原 浩太郎：講談社)

18歳の草壁総次郎は、前触れなく致仕して失踪した父に代わり町奉行となった。名判官と謳われた祖父・左太夫は、若さにあふれた総次郎を眩しく思って過ごしていたが…。神山藩シリーズ第3弾。『小説現代』掲載を単行本化。

(北方 謙三：集英社)

チンギスは草原へと帰還する途上、砂漠の中の黒水城に常ならぬ気配を感じた。一方、山中で傷を癒すマルガーシのもとに、見知らぬ人物から見事な剣が届けられ…。『小説すばる』連載を加筆修正し単行本化。

(門井 慶喜：講談社)

我々の祖先は、巨大な自然災害にいかにか立ち向かい、生き抜いてきたのか…。武田信玄が、日本近世の防災上の出発点となった堤防を造るまでを描く「一国の国主」など全6篇を収録する。『小説現代』掲載を単行本化。

(蟬谷 めぐ実：KADOKAWA)

鳥屋の藤九郎と元役者の魚之助のもとに、中村座の座元から事件の話が持ち込まれた。舞台の幕が下りたとき、変死体が客席に転がっていたという。演目は「仮名手本忠臣蔵」。真相解明に乗り出したふたりだったが…。

◎ 推理・ミステリー

(石持 浅海：東京創元社)

今日も、そのNPO法人の相談員は、悩める犯罪者予備軍の犯行計画の穴を次々と指摘していく。不備を突かれた者たちの殺意は、果たして本懐を遂げるのか。倒叙ミステリー短編集。『紙魚の手帖』掲載を書籍化。

(相場 英雄：実業之日本社)

街頭に立ち、指名手配犯を炙り出す<見当たり捜査班>。新たに就任した捜査一課長はハイテク捜査を実施、「見当たり捜査班不要論」をぶち上げた。見当たり班の新米刑事・片桐は…。Amazon オーディオブック配信を単行本化。

(森谷 明子：東京創元社)

れんげ野原の中にある秋葉図書館には、利用者が抱える謎を本で解決に導く、名探偵ばりの司書がいて…。全6篇を収録した図書館ミステリー。『ミステリーズ!』『紙魚の手帖』掲載を加筆修正し、書き下ろしを加えて単行本化。

(青山 七恵：小学館)

中古マンションの購入を決断した、37歳・独身・小説家の猪瀬藍。理想的な物件で始まった新生活に心躍らすが、その先に思いもかけない展開が待ち受けていた…。異色のマイホームミステリー。『WEBきらら』連載に加筆改稿。

(方丈 貴恵：光文社)

<アミュレット・ホテル>は、武器も違法薬物もお取り寄せ可能、警察の捜査が一切入らない犯罪者たちの楽園。でもルールを破ったらホテル探偵があなたを必ず追いつめます…。本格ミステリー短編集。『ジャーロ』掲載を加筆修正。

(香納 諒一：光文社)

刑務所に一般市民を招くオープンデイ。元受刑者の首吊り死体が発見された。路頭に迷っての自殺を有力視する刑務官たち。しかし、現場に居合わせた警視庁の花房らは疑問を抱く。刑務官たちは何を守ろうとしているのか?

(伊兼 源太郎：幻冬舎)

世の中のはみだし者の幼馴染 3 人は、15 年後の再会を約束する。かつてやり残した「宿題」を終わらせるために…。「ある罪」によって繋がった仲間たちを描いた慟哭の長編ミステリー。

(米澤 穂信：文藝春秋)

連続放火事件が発生し、県警葛班が捜査に当てられるが、容疑者を絞り込めないうちに犯行がびたりと止まってしまう。捜査は行き詰まるかに見えたが…。葛警部の鮮やかな推理が光る全 5 編。『オール讀物』掲載を単行本化。

(辻堂 ゆめ：双葉社)

両親の熱烈な期待に応え勉強漬けの日々を送る染野高志は、クラスメートの少女・星から「虐待」だと指摘される。星も親からネグレクトを受けていた。共鳴した 2 人は<復讐計画>を始動させ…。『小説推理』連載に加筆・訂正。

(柳川 一：東京創元社)

大正 8 年東京、平井太郎=江戸川乱歩は弟 2 人とともに<三人書房>という古書店を開く。店には松井須磨子の遺書らしい手紙をはじめ、奇妙な謎が次々と持ち込まれ…。『紙魚の手帖』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

(堂場 瞬一：講談社)

海外逃亡していたはずの極左の最高幹部が突然仙台に現れた。身柄の移送を担当した公安一課の海老沢は、痛恨の失敗を犯す。一方、捜査一課の高峰は殺害された元代議士秘書の身辺を探る。その経歴には 6 年間の不自然な空白が…。

◎ ファンタジー

(畠中 恵：新潮社)

長崎屋から妖が消えた! 大事な友を救うため、果敢に悪夢に飛び込んだ若だんなだが、目覚めた先はなんと 5 年後の江戸。鍵を握るのは妖・以津真天なのか? 「しゃばけ」シリーズ第 22 弾。『小説新潮』連載を単行本化。

◎ ホラー・怪談

(織守 きょうや：KADOKAWA)

人が居つかない家というもの存在する-。一軒家で続く怪現象。関係者の 3 つの物語から浮かび上がる存在とは…。ホラーミステリー。『静岡新聞』『怪と幽』掲載に加筆修正し書籍化。

(貴志 祐介：KADOKAWA)

命を絶った青年が残した 1 冊の句集。そこに記された 13 句を解釈していくほどに、隠された秘密が浮かび上がり…。ホラーとミステリーの極北に至る 3 編。『小説野性時代』掲載を単行本化。

(大島 清昭：KADOKAWA)

「最恐の幽霊屋敷」という触れ込みで、貸し出されている一軒家がある。幽霊を信じない探偵・猿田夢久は、そこで相次ぐ不審死の調査を頼まれるが…。幾多の怪異と死の果てで、猿田を待ち受けるものとは?

◎ エッセイ

(高橋 源一郎：毎日新聞出版)

「シン・「地球の歩き方」」「同志少女」の敵は誰?」「有紗ちゃんとジェルソミーナ」…。新旧・話題作を通して、世界中にバラバラに存在してるものたちの深い関係を探る。『サンデー毎日』連載を加筆し書籍化。

円

(高村 薫：毎日新聞出版)

版)

戦後世界が築き上げた平和への意志が大きく揺らぐ時代が到来した。この潮流は破局へと向かうのか。時評というスタイルで歪んだ時代精神を撃ち抜きながら、新たなビジョンを語る。『サンデー毎日』連載を単行本化。

(遠藤 周作：河出書房新社)

愛とは情熱の終わったところから始まる。一人の男と一人の女が、生涯離れず生きつづけること…。表題作をはじめ、遠藤周作の単行本未収録作品を中心に、「愛」についての初期エッセイを収録する。

◎ 本・読書

(酒井 順子：毎日新聞出版)

酒井順子が『週刊文春』に連載した「私の読書日記」10年分のエッセンスが一冊に！仕事、暮らし、家族、女の人生…表があれば、裏もある。本から平成・令和の世相を鋭く読み解く読書エッセイ。

◎ 情報理論・情報科学

(田中 秀弥：秀和システム)

画像生成 AI の全体像をわかりやすく理解できるよう、画像生成 AI の歴史、技術的な仕組みと使い方、著作権に関する議論について説明。さらにビジネス分野での活用事例を示し、個別サービスの概要と特徴を紹介する。

◎ 料理

(重信 初江：池田書店)

手軽にパパッとできる！タンパク質も旬の野菜も摂れる！暑さに負けない麺料理のレシピを多数紹介。「ヤムママー風ラーメン」「サラダチキンのフォー」など、旅行気分になれる世界の麺料理のアレンジも収録する。

◎ 政治・行政

円

(鈴木 エイト：小学館)

孤独な闘いから共闘へ。宗教団体・統一教会(現・世界平和統一家庭連合)と闘ってきたジャーナリストの鈴木エイトが、安倍晋三元首相銃撃事件後の経過と深層を綴る。ひろゆき、紀藤正樹・塚田穂高らとの対談、鼎談も収録。

◎ 財政

(武田 守：三修社)

所得税、相続税、贈与税、法人税、消費税…。暮らしやビジネスをとりまくさまざまな税金の基本構造と活用法を解説する。税務調査のしくみも紹介。令和 5 年度税制改正に対応。

◎ 社会・時事

円

(曾根 恵子：扶桑社)

自分が死んだら財産はどこへ？ 認知症になったら誰を頼るべき？ 子どもがいないおひとりさまや夫婦が老後の不安を解消できるように、お金、相続、医療、介護、認知症、住まい、資産のお悩みを解決します。書き込み欄あり。

◎ 保育・幼児教育

円

(成沢 真介：風鳴舎)

生きづらさを抱えた子ができないことや弱い部分は あそぶことで習得が進む。平衡感覚を養うあそび、力の入れ方を学ぶあそび、感覚を育むあそびなど、認知の力を伸ばすための「あそび」をイラストとともに紹介、解説する。

◎ 目的地別ガイド

(G.B)

ホッキョクグマ、ペンギン、サメ…。会いに行ける人気者たちが大集合！ 北海道か

ら沖縄まで、日本全国の水族館やテーマパークなどで暮らす生きものをオールカラーの写真で紹介する。データ:2023年4月現在。

(G.B)

ジャイアントパンダ、ゾウ、キリン…。会いに行ける人気者たちが大集合! 北海道から沖縄まで、日本全国の動物園やテーマパークなどで暮らす生きものをオールカラーの写真で紹介する。データ:2023年4月現在。

◎ 医学

円

円 (遠藤 健司: ワニ・プラス ワニブックス)

起き上がったときに前を見続けることができず、頭が下がってあごに胸が当たってしまう「首下がり症」。その原因と対策、治療について解説。セルフチェックと、自宅でできるリハビリ法も掲載する。

◎ 工芸・手芸・クラフト

(ちびあかぼ

ん: ワニブックス)

使うのは 100 円ショップなどで買える粘土や UV レジン。洋&和スイーツからパンまで、指先でつまめるほど小さいのに本物そっくりな、ミニチュアスイーツ 61 作品の作り方をプロセス写真で紹介。ケーキ用ボックスの型紙付き。

◎ 音楽

(妹尾 みえ: 青弓社)

アルバムレビューやアーティストへのインタビューなど、文章で楽曲やアーティストの魅力伝える音楽ライター。音楽ライターへの一歩を踏み出したい人に、音楽を「聴く力」と、それを伝えるように「書く力」を磨く方法を伝授。

◎ 演劇・舞踏・ダンス

(ザカオ: 日本文芸社)

ブレイクダンスの基本的なステップ、フットワーク、フリーズからパワームーブ、その応用技や連続技までを、写真と QR コードで見られる動画でわかりやすく解説。ザカオのインタビューも収録。

◎ 詩歌

(稲葉 浩志: KADOKAWA)

1988 年のデビューから 35 年、400 曲以上に及ぶ歌詞を書き続けてきた稲葉浩志の「これまで」と「これから」。作品を年代ごとに掲載するほか、作詞ノートやインタビュー、写真なども収録する。

こどもの本

◎ 情報・コンピュータ・メディア

(バウンド: カンゼ

ン)

ネットはもちろんのこと、書籍、新聞、図書館などを利用して、自分が理解できるまできちんと調べ続けることの重要性を伝える。すべての教科学習の土台となるスキル、生きる力に直結する「調べる力」を養うきっかけとなる一冊。

◎ 生活

(松丸 奨: くも

ん出版)

給食が大嫌いだった少年時代、全国学校給食甲子園で優勝、給食の向こうに見えた世界…。「最高においしい」給食を目指して、さまざまな壁に直面しながらも挑戦を続ける栄養士が、自身の仕事内容や半生を綴る。

◎ 社会科

円

(森下 昌市郎：技術評論社)

古くて新しい自転車の世界へようこそ！ 自転車 200 年の歴史と仕組みを写真や図とともにわかりやすく解説し、ロードバイクや電動アシスト自転車といった現代のさまざまな自転車を紹介。自転車競技なども取り上げる。

(笹沢 教一：Gakken)

アルプス山脈を通る、世界一長い鉄道トンネル「ゴッタルド・ベース・トンネル」。世紀のプロジェクトと呼ばれる建設の裏にあった“持続可能な輸送”への長い道のりを描く。

◎ 理科・自然科学

円

(松沢 陽士：小学館)

世界中で愛されている美しい観賞魚、錦鯉。新潟県南魚沼市で代々錦鯉を育てている和田卓さんが、だれも見ることがない錦鯉創りに取り組む様子を写真で紹介します。

円

(森上 信夫：少年写真新聞社)

必ずぬけがらを残す昆虫。どこでどんなぬけがらが見つかるのか。トンボ、セミ、タガメ、イモムシ・ケムシ、チョウ・ガなど、様々な昆虫のぬけがらを紹介。脱皮の様子、昆虫以外のぬけがらも掲載する。

(「北

極・南極のひみつ」編集室：メイツユニバーサルコンテンツ)

北極と南極の似ている点や異なる点、それぞれの地域の特徴、世界にとっての存在、抱えている問題…。北極と南極を、地理や地質、気候、生物、人間たちの活動など、さまざまな面から解説する。

◎ 日本の作品

(赤羽 じゅんこ：さ・え・ら書房)

小学 5 年生の朱莉は、ひと箱本屋カフェ「SHIORI」で売られていた一冊の手作りの本に心を奪われる。作者は同世代の女の子・理々亜。ふたりはある日、「SHIORI」ではじめて会うことになり…。

(茂市 久美子：講談社)

ゆうすげ村で紙すき屋さんをはじめた、かえでさん。彼女がつくる紙をもとめてやってくるのは、ふしぎなお客さんばかりで…。ゆうすげ村の四季のなかでつづられる物語。「ゆうすげ村の小さな旅館」の続編。

◎ 冒険・探検物語

(最上 一平：佼成出版社)

4 年生の夏休みにやりたいことを宣言した、筋ジストロフィーの親友、かっちゃん。その願いを叶えてあげたくて、ぼくらは綿密に計画を練ったのだけれど…。いのちを謳歌する少年たちの姿をみずみずしく描く。

◎ 外国の作品

(ケイト・アルバス：徳間書店)

親代わりになってくれる人を探すために疎開した両親のいないきょうだい。疎開先の厳しい日々、3 人にとって、村の図書館だけが救いだった-。第二次大戦下、ロンドンから疎開したきょうだいの心あたたまる物語。

◎ 日本の絵本

(いわた 慎二郎：講談社)

バスも電車もない江戸時代。人びとはどんなふう旅をしていたのでしょうか。もちものは？ 宿代はいくら？ お殿さまの旅は？ 旅人たちが泊まる宿場町の一日の様子を描きます。

(鎌田 歩：金の星社)

消防署に工場火災の通報が！ 有毒ガスが発生しているようだ。化学機動中隊の隊員たちが特殊災害対策車に乗り込み、火事の現場に向かい…。消防隊員の活躍と工場火災の現場をリアルに描く。火事の現場のパノラマページも収録。

円

(たかお ゆうこ：講談社)

お皿のようなかいがらを、そっとうみにうかべてごらん。ゆらりゆらりと浮かぶなら、それは遠い国からやってきた、小さな小さな船…。手にのせたかいがらが、海の底へ、太古の昔へと、想像を広く深く導いていく海の物語。

(えがしら みちこ：KADOKAWA)

チャコの鼻が黒いのは、太陽から皮膚を守るため。昼間に眠くなってしまうのは、夜中に水を何度も飲みに起きていたから。でも、僕が一番知りたかったのは…。老犬への愛情が胸を打つ、小学2年生の自由研究から生まれた絵本。

(おくはら ゆめ：あかね書房)

しろいねこのふうちゃんは、しましまのねこのなっちゃんに、「さがして」と絵のついた手紙を書きます。手紙に書いてある場所へ行くと、また次の手紙があつて…。仲 い

(あべ 弘士：ほるぷ出版)



虫に夢中だったぼくは、踏切を渡り、丘の一本道を自転車でのぼり、オオヒカゲチョウの羽をもう一度見るために森の神社を目指す。絵本作家・あべ弘士が、旭川での少年時代をもとに様々なタッチで描く、少年と夏の絵本。

(あべ 弘士：KADOKAWA)



「よる、くらくになるとげんきにうごきだすのはだれ?」「どんぐりをほっぺにいれているのはだれ?」「たまごをわって、うまれてくるのはだれ?」元旭山動物園の飼育係が描く、ユーモアたっぷりの学べる絵本。

(松本 春野：講談社)



トットちゃんが小学2年生のときに、日本は戦争をはじめました。ある日、とうとう、1日の食べものがだいず15つぶだけになってしまいます。それも、夜までなんつぶか、残しておかなければならないのです…。

◎ 外国の絵本

(ダグ・サラティ：Gakken)



うだるような暑さの夏の大都会。ホットドッグ似の犬はお散歩に出かけますが、この暑さにギブアップ、もうバテバテ。そこで飼い主の女性が取った行動は…。夏のけだるさや避暑地の爽快感を描いた絵本。

◎ ヤングアダルト

(あんず ゆき：フレーベル館)

友だちとの関係、父親のカレー店…何もかもうまくいかずへこんでいたアオイは、「フードバンク AGAIN」の看板の前で同級生のカナを見かけた。そこは、子どもならタダで食べられる「子ども食堂」で…。

(4月～11月)

▽ **午前9時～午後7時 (日曜・祝日は、午前9時～午後5時)**

(12月～3月)

▽ 午前10時～午後6時 (日曜・祝日は、午前9時～午後5時)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

▽毎月 月末整理日

(月末が火曜日等で休館の場合、その前日)

▽年未年始 (12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月3日～9日)

▽年度末整理日 (3月31日)



里庄町立図書館キャラクター

里庄町イメージキャラクター

ふくちゃん

&

里ちゃん

里庄町立図書館ニュース

No. 364 2023. 9. 1

岡山県漢口郡里庄町里見2621

電話 0865-64-6016